

さいたま市長メッセージ（令和4年12月8日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市では、12月7日発表分までの1週間で、6,859名の新型コロナウイルス感染症の新規陽性者が確認されました。緩やかながらも増加傾向が続いており、引き続き予断を許さない状況です。

また、季節性インフルエンザの感染状況については、現状、市内では低い水準にはありますが、この冬に向け増加の可能性も指摘されており、同時流行が懸念されています。

ワクチン接種について、オミクロン株対応ワクチンは、従来型ワクチンを上回る効果が期待されております。1,2回目の接種を受けた12歳以上の方は、最終接種から3か月を経過すれば接種可能です。希望する方が年内に接種できるよう、12月の集団接種会場の予約枠を拡大し、また、さいたまスーパーアリーナでは金曜日の受付時間を21時まで延長し、夜間まで接種を実施しております。

さらに、現在、生後6か月から4歳までの乳幼児、5歳から11歳までの小児のワクチン接種も実施しています。

感染拡大の防止や重症化リスクの低減のためにも、季節性インフルエンザワクチンとあわせて早めの接種をご検討ください。

12月に入り、忘年会やクリスマス等のイベントで飲食店等を利用する機会が増えると思います。業種別ガイドライン等を遵守している施設や、自治体が認証している飲食店を利用しながらお楽しみください。

朝の気温が1桁台となり、寒い日が続くようになりました。寒くても窓を開けて定期的な換気や、こまめな手洗いをするなど、引き続き感染対策に努めていただきたいと思います。